

代数II 小テスト 2018-10-03

学年	学籍番号	氏名

[問1] 以下の文のそれぞれについて、正しいものには ○ を、正しくないものには × をカッコ内に記せ.

- () 3次方程式の解の公式は、西暦3世紀ごろにはほぼ知られていた.
- () 4次方程式の解の公式は知られていない.
- () 3次方程式の解の公式に使われる1の原始3乗根は実数ではない.
- () 5次方程式は、2次方程式と3次方程式の解の公式を使えば解くことができる.
- () $(x^2 - y)(y^2 - x)$ は、2つの不定元 x, y に関する対称式である.
- () $x^2 + y^2 - z^2$ は、3つの不定元 x, y, z に関する対称式である.
- () n 個の不定元に関する基本対称式は n 個ある.
- () n 個の不定元に関する対称式 f, g に対して、和 $f + g$ も対称式である.
- () n 個の不定元に関する対称式 f, g に対して、差 $f - g$ も対称式である.

[問2] $(x^2 - y)(y^2 - x)$ を、基本対称式 $s = x + y, t = xy$ の多項式として表せ.

--